





赤字の箇所は下記の注意事項があります

いる場合、数値は点滅せず数値変更はできません。数値変更を行うときは必ずキーロックを解除してください。

AUTO/MANUALモードを切り替えるには

<p>1 [display]キーを1回押しして運転表示にしてください</p>  <p>[mode]キーは7種類の中から一つを選択できます ただし、初期値は「AUTO/MANUAL切り替え」です</p>	<p>2 [mode]キーを2s以上押し続けてください 第2表示部が$\bar{r}Rn$と点滅します</p>  <p>制御方式が「ON/OFF制御」を選択およびDI割付で「AUTO/MANUAL切り替え」を選択している場合、点滅せず変更できません</p>
<p>3 $\bar{r}Rn$が点灯したら [mode]キーを押すのを止めてください 第2表示部にMVを表示します MVの一番右の桁が点滅し、数値変更可能状態になります</p> 	<p>4 [<]、[V]、[^]キーを押して希望のMV値に変更してください 数値点滅状態でも数値変更と同時にMV値は変更されます</p> 

手順3での点滅表示のMVはバンプレス(切り替える直前の値)とプリセット(セットアップ $\bar{E}20$: プリセットMANUAL値)のどちらかを選択できます(セットアップ $\bar{E}19$: MANUAL変更時動作)

イベントの設定値を設定するには

イベント1で動作種類として「偏差上限」としているイベント設定値およびヒステリシスを設定する例です

<p>1 [display]キーを1回押しして運転表示にしてください</p> 	<p>2 [para]キーを2s以上押し続けてください パラメータ設定表示になり、第1表示部に$\bar{r}odeE$と点滅します</p> 
<p>3 [V]キーを2回または[^]キーを何回か押しして 第1表示部にEVを点滅させてください</p> 	<p>4 [enter]キーを押してください 第1表示部にE1 第2表示部に0を表示されます 第2表示部の0はイベント主設定が「0」という意味です</p> 
<p>5 [enter]キーを押してください 第2表示部一番右の桁が点滅し数値変更可能状態になります [<]、[V]、[^]キーを押して希望のイベント設定値に変更します 点滅状態ではまだ確定していません</p> 	<p>6 [enter]キーを押してください 変更した数値が点滅から点灯し、確定されます</p> 
<p>同じように$\bar{E}2$はイベント2のイベント設定値、$\bar{E}3$はイベント3のイベント設定値になります</p>	
<p>7 引き続きヒステリシスを設定する場合、 [V]キーを2回または[^]キーを何回か押しすと 第1表示部に$\bar{E}1.HY$ 第2表示部に5と表示されます 第2表示部の5はイベントヒステリシスの値が「5」という設定です</p> 	<p>8 イベント設定値の変更と同じように [enter]キーを押して数値を点滅させ、 [<]、[V]、[^]キーを押して希望のヒステリシス設定値に変更します そのあと、 [enter]キーを押して確定してください</p> 
<p>同じように$\bar{E}2.HY$はイベント2のヒステリシス設定値、$\bar{E}3.HY$はイベント3のヒステリシス設定値になります</p>	

位置比例制御の自動調整を実行するには

制御出力の形番がR1(モータ駆動リレー出力)の場合でセットアップ $\bar{E}57$ が「0」(初期値)または「1」のときは、必ずこの位置比例制御の自動調整をしてください

<p>1 [display]キーを1回押しして運転表示にしてください</p> 	<p>2 [para]キーを2s以上押し続けてください パラメータ設定表示になり、第1表示部に$\bar{r}odeE$と点滅します</p> 
<p>3 [V]または[^]キーを何回か押しして 第1表示部に$\bar{S}tUP$と点滅表示させてください</p> 	<p>4 [enter]キーを押してください 第1表示部に$\bar{C}01$と表示します [<]、[V]、[^]キーを押して$\bar{C}60$に変更してください ($\bar{C}60$: 位置比例制御自動調整)</p> 
<p>5 [enter]キーを押してください 第2表示部が点滅します [V]または[^]キーを押して数値を1に変更してください [enter]キーを押すと自動調整が始まります</p> 	<p>6 第1表示部が$\bar{C}R.Ct$となり、閉側リレーがONします 第2表示部はMFBのカウンタ値でカウンタが安定すると、第1表示部が$\bar{C}R.OP$となり、開リレーがONします カウンタ値が安定すると自動調整が終了し、運転表示になります</p> 

自動調整開始後、調整を中止する場合は[display]キーを押してください
自動調整中は[display]キーでの調整中止とする以外のキー操作はできません